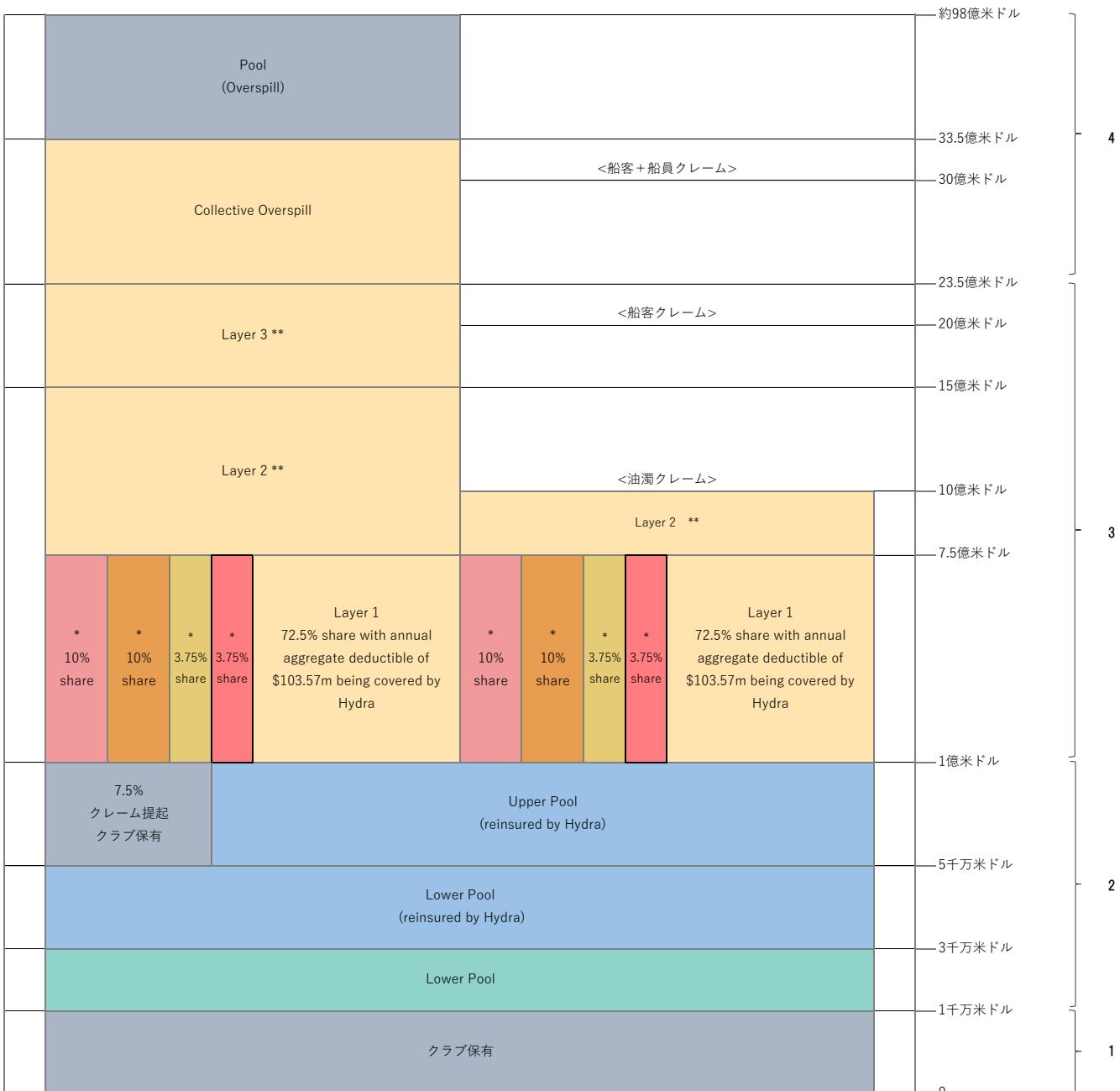


## IG再保険プログラム（2026保険年度）



1. 1千万米ドルまで  
クラブ保有と称し、各クラブの自己負担。

2. 1千万米ドルから1億米ドルまで  
プールと称し、IG加盟クラブが各々の分担率に基づき分担。  
プール部分のうち、3千万米ドルから1億米ドルまでは、Hydra(IGクラブが出資して設立した自家保険会社)に出再。

3. 1億米ドルから23.5億米ドルまで  
Lloyd'sを中心とする再保険マーケットで再保険を購入。  
(\*は、Private Placementと呼ばれる複数年契約定額再保険)  
Layer 1からLayer 3に分かれており、各Layerごとに参加している再保険会社が異なる。  
Layer 1: 1億米ドルから7.5億米ドルまで。  
Layer 2: 7.5億米ドルから15億米ドルまで。  
Layer 3: 15億米ドルから23.5億米ドルまで。

\*\* 悪意のあるサイバー攻撃に起因する損害と新型コロナウイルス感染症・その他の感染症に起因する損害については、  
それぞれ合計16億米ドルの年間累積回収限度額が設定されている。  
Layer 2: 年間累積回収限度額:7.5億米ドル (油濁クレームは1事故あたり最大2.5億米ドル)  
Layer 3: 年間累積回収限度額:8.5億米ドル

4. 23.5億米ドルから約98億米ドルまで  
オーバースpillと称し、IG全クラブのメンバーに請求する分担金(オーバースpill保険料)により賄う。  
なお、オーバースpillのうち、23.5億米ドルから33.5億米ドルまでは、マーケットで購入している再保険で賄われる。

なお、油濁損害は10億米ドル、船客の損害は20億米ドル、船客と船員との複合損害については30億米ドルの上限が設定されている。